

令和7年11月7日

保護者様

館林市立第九小学校
校長 小松崎 広幸

「第1回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第1回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

設問	A	B	C	D	A+B	%
①学校便りやH&S、ホームページなどから学校や子どもの学校での様子が分かりますか。	20	63	8	1	83	90
②授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。	29	52	11	0	81	88
③学校は、教育相談や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えていきますか。	30	50	11	1	80	87
④学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。	42	47	3	0	89	97
⑤学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	42	46	4	0	88	96
⑥授業参観等で見た授業等はお子さんに分かりやすいと思いましたか。	35	48	7	2	83	90
⑦お子さんは自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていますか。	13	47	32	0	60	65
⑧お子さんは自分で(家の人と相談して)計画を立てて勉強していますか。	15	42	31	4	57	62
⑨お子さんは進んであいさつをしていますか。	22	40	28	2	62	67
⑩お子さんは、時と場に応じて、丁寧な言葉づかいをすることができますか。	20	47	24	1	67	73
⑪お子さんは友達と良い人間関係を築き、楽しく学校生活を送れていますか。	39	45	7	1	84	91
⑫学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすいですか。	25	60	7	0	85	92
⑬学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。	21	60	11	0	81	88
⑭家庭では、毎日十分な睡眠時間を取り、朝食をとって登校させていますか。	50	36	5	1	86	93
⑮学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。	55	33	4	0	88	96
⑯夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っていますか。	15	47	26	4	62	67

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の3つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目4	学校は事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。
項目5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。
項目15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っていますか。

項目5・15は地域及び保護者の皆様のご協力のおかげで、非常に高い評価をいただきました。コミュニティスクールを積極的に推進していこうと考えている本校にとって、とても嬉しい結果でした。今後とも、ご協力をお願いいたします。項目3については、今後も安全安心な学校づくりと危機管理を徹底していきたいと考えております。

(2) 今後、改善したいこと

※AとBの合計が低かった4つの項目のうち3項目を取り上げます。なお、項目16については、第2回学校運営協議会にて改善に向けて協議します。

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力の向上

SNSや生成AIが大きな広がりを見せている現在、それらを正しく活用するために、ぜひとも身につけさせたい力です。そこで、2学期も次の2点に留意していきます。

①学年段階に応じて、系統的に力を身につけさせられるよう教職員研修を深めていきます。

②授業の際、考えのまとめ方や伝え方のよい例を示し、児童が目指すべき姿を明確にしていきます。また、児童の自覚を高めることも大切なので、児童の考えの深まりを紹介する機会を増やしていきます。

項目8 毎日自主的に家庭学習をする習慣

学校では、家庭学習集中期間だけでなく、年間を通して「家庭学習頑張りカード」を活用して学習の習慣化に取り組んでいます。そこで、2学期も次の2点に留意していきます。

①家庭学習頑張りカードを自分の努力や課題を自覚させるための道具として活用していきます。特に毎月末の振り返りの際、自分で立てた学習目標の達成率、家庭学習の時間などの観点を示し、自分が頑張れたことを書くよう促していきます。

②よく考え、工夫して学習している児童の学習計画や自学ノートを公開し、他の児童が参考にできるようにします。

項目9 あいさつの習慣化

これは、より良好な人間関係を形成する上でも、とても大切なものです。そこで、2学期は、次の2点に留意していきます。

①登校前に家族と1回、見守り隊や旗振り当番の人に1回、学校の先生に1回の「1日3回あいさつ運動」を児童に促し、連絡帳にチェックをつけさせることで、挨拶を意識付けたいと思います。

②地域、家庭、学校が連携し、大人が先に挨拶をすることで、手本を示していきましょう。その際、大きな声や笑顔、先に挨拶ができた等、良い点が見られたら、ほめることで、挨拶の嬉しさを感じられるようにしたいと思います。

2学期も家庭や地域と学校とがともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長と一緒に支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。